

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号  
**実用新案登録第3153448号**  
**(U3153448)**

(45) 発行日 **平成21年9月3日 (2009.9.3)**

(24) 登録日 平成21年8月12日 (2009.8.12)

(51) Int. Cl. H 1  
**A01M 29/00 (2006.01)** A01M 29/00 B

評価書の請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 実願2009-4365 (L2009-4365)  
 (22) 出願日 平成21年6月25日 (2009.6.25)

(73) 実用新案権者 390006426  
 オー・エム・シー株式会社  
 大阪府高槻市緑が丘2丁目3番12号  
 (74) 代理人 100082429  
 弁理士 森 義明  
 (74) 代理人 100147706  
 弁理士 多田 裕司  
 (74) 代理人 100162754  
 弁理士 市川 真樹  
 (72) 考案者 渡辺 信次  
 大阪府高槻市緑が丘2丁目3番12号  
 オー・エム・シー株式会社内

(54) 【考案の名称】 害獣撃退装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 繰り返し刺激を与えたとしても大きなダメージを与えず、且つ「慣れ」を生じさせない害獣撃退装置を提供する。

【解決手段】 周囲の明るさを検出する光センサ9と、害獣の接近を検出する赤外線感知センサ10と、赤外線感知方向に対して紫外線を照射する紫外線照射LED及び白色光照射LEDとを具備する光源2と、該光源2を所定の高さに設置する支柱22と、光センサ9により周囲の明るさが設定レベル以下となったことを検知した状態において、赤外線感知センサ10から害獣接近検知信号出力S7により、紫外線照射LEDと白色光照射LEDとを間欠点滅させる制御回路とで構成されたことを特徴とする。

【選択図】 図2

